



強く、鋭く、のびやかに、はばたけ
まほろばの若鷺っ子

「さまざまな花が咲き乱れる花園」 そのような学校をつくりたい。

校長 峯 浩明

社会情勢が大きく変化し、予測が困難な時代が到来しました。このような時代にあつて、子どもたちが様々な変化に積極的に向き合い、仲間と協働して課題を解決していく力を身につけさせることが学校に求められています。私は、このような力を「自分の人生を自分らしく、思う存分生きぬく力」と考えています。

子どもたちの人生の基盤を形成する小学校時代に、どのような教育が必要なのかということをお私たちが教職員は真剣に考え、高島小の子どもたちを大きく育てていきたいと思ひます。



いろいろな花の球根や種を一か所の花壇に蒔いたとしても、チューリップはチューリップとして芽を出し成長して花を咲かせます。ヒマワリはヒマワリとして、アサガオはアサガオとして花を咲かせます。決して周りに合わせて自分の花とは違う花を咲かせたりはしません。

一人ひとりの子どもは、その子にしかないその子らしさを持っています。また、子どもたちは実に様々な育ちをしています。家庭環境はそれぞれ違い、小学校入学までに形成された気質や行動の特性もそれぞれ唯一のものを持っています。興味関心や得意な分野も違ひます。

その子どもたちを、基本的には一斉指導により教育するのが学校です。

私は、「決められた区画の花壇の中で、整然と並んだ花」ではなく、さまざまな花が咲き乱れるように、その子らしさを発揮して、一人一人が思う存分生き生きと活動できる学校づくりをしたいと思ひます。

それは、子どもが意欲を持って主体的に生きることだと考えます。子どもが主体的に生きる姿とはどのような姿かを問い続け、教職員が一丸となり教育活動に全力で取り組む所存です。

一人ひとりの子どもが自分の花を咲かせるためには、「花園の番人」が様々な手立てを講じることが必要です。花壇の陽当たりが悪い時には、陽の光を十分に当ててやること、毎日水をかけてあげること、養分を適切に与えることが必要です。このような手立てにより、花は大きく咲くのです。

そして、その子らしさ（＝自分の花を咲かせること）を尊重し生かしながら、成長を促し見守っていくのが、教職員（＝花園の番人）の務めです。



保護者の皆様、地域の皆様と同じ子どもを育む仲間になり、子どもが輝く学校生活を現実にまいります。ご協力のほどをどうかよろしくお願い申し上げます。

「学校再開に向けて」という文書を配りましたので、ご理解ご協力をお願いします。

【入学式】4月26日（日） 【始業式】4月27日（月）

最新の情報は一斉メールで送信しますので、登録をお願いします。また、学校ホームページ、高島町ホームページをご覧ください。

高島小学校だより

第1号 令和2年4月10日発行

創立147周年 山形県高島町立高島小学校

〒992-0351 電話 0238-52-1050 山形県高島町大字高島3547



令和2年度職員のご紹介

校長	峯 浩明	OJT 支援員	大木志津子
教頭	平 誠	初任研後補充	島貫 昌子
教務主任	和田 剛	支援員	土田 史枝
1年1組	野本 雅士	技術員	安部 喜一
1年2組	渡部ちひろ	調理師	東海林智恵子
2年1組	稲毛 美絢	調理師	金田 恵子
2年2組	内山 智江	調理師	木村 幸代
3年1組	安部 孝子	調理師	渡部加代子
3年2組	小関健太郎	外国語指導	辻崎 裕子
4年1組	山田 思美	外国語指導	マイケル
4年2組	田村 憲子	ALT	ジョードン
5年1組	板垣 航	図書館司書	高橋ひとみ
5年2組	奥山 文葉	地域コーディネーター	富澤久美子
6年1組	大地 凌	地域コーディネーター	嶋貫 友美
6年2組	渡邊 幸代	校 医	松橋 孝明
わかわし	太田 裕子	眼科医	上領 勝
すずかけ	嶋貫 育子	歯科医	増淵 武博
級 外	棚村 千尋	薬剤師	寒河江珠代
養護教諭	高橋和嘉恵	スクールバス運転手	淀 保弘
主 事	佐藤 友実		

今後の予定について

休業が続いており、先の見通しがつかない状況ではありますが、現時点での主な学校行事等の予定は次の通りです。

- 授業参観（4/25） → 延期
- 5年自然体験学習 → 2学期に延期
- 6年修学旅行 → 2学期に延期
- 各 PTA 活動 → 延期または中止
- ◇ 4月17日（金）は振替休業日で学校は閉庁します。

※14日（火）・15日（水）・16日（木）に新担任からご自宅に電話を入れ、お子様とお話をさせていただきます。よろしくお願いいたします。よろしくお祈りします。